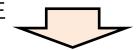
2024年度 石川労山

能登半島震災ボランティア活動報告

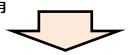
石川県勤労者山岳連盟 理事·北市 正

経緯

1月1日能登半島地震発生



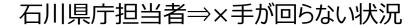
「半島」での大地震で復旧が困難、ボランティアも自粛要請



石川県勤労者山岳連盟(6会、273名所属)理事長へ問い合わせ多数、私も模索

山岳団体の特色を活かしたボランティア活動

- ・体力のある集団
- ・パーティ行動を自己完結できる
- ・クライミングの基礎技術がある





ボランティア団体⇒○相談に乗ってくれた

ボランティア団体

<u>リユースエイドテック活動理念 – RATs NEST</u>

(ratsnestjapan.com)

リユースエイドテック活動理念

○活動目的

被災者一人ひとりにあった生活再建への道のりを提案、支援すること、また、被害対応の経験を蓄積し、技術・知識を集約し、 次災害の減災・迅速な復旧活動へ繋いでいくことを目的としています。



代表

○△□夏Mさん

20代·女性 S県出身

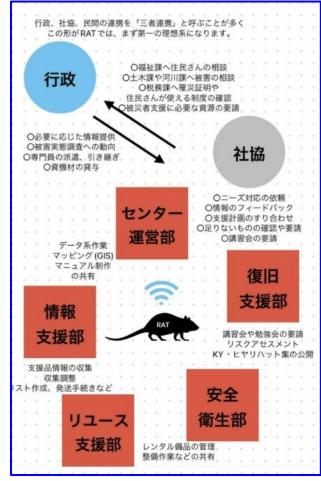


RATsNEST北陸(2年前の水害で設立)



メンバ15人





活動の流れ



インターネットから登録



志賀町ボランティアセンタ集合



ニーズ表を受け取り、段取り

- •位置情報
- •住人情報
- •作業内容



手作業のみで処理可能な現場





















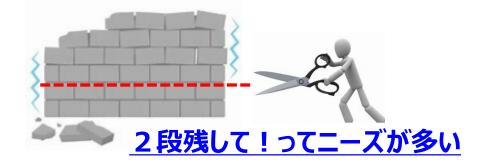
機械、建機が必要な現場







技術ボラには女子も参加



ちゃんと作業に参加してます!

<u>ヤンマー運転してみました!</u>





ブロック塀あるある















★水路に落下している

活動の状況②瓦搬出









<u>瓦搬出は全て手作業</u> 一般ボラは奥まった現場が無理

活動の状況③屋根補修











活動の状況③屋根補修

棟瓦を境に双方で確保を取って作業



ブルーシート貼り付け作業状況



親綱で確保を取って作業



瓦の撤去作業状況



活動の状況4伐採

家屋に倒れた杉の木の伐採









高所作業車で可能な範囲を切除



作業後



活動の状況4伐採

日に日に住宅側へ傾いて来る杉の木の伐採







活動の状況⑤土砂搬出

住宅の裏山斜面が崩壊 土砂が母屋に掛かっている 狭小現場のため小型建機も入れず、人力搬出しか方法がない









作業前



<u>人力でひたすら搬出します</u>



作業後

作業回数:8/17、8/31、9/28、10/12の4回

延べ参加数:72人





活動中あるある



14:00までに出られれば良いですから ゆっくりお昼休憩取ってください

こちらもいまから出ます

取読 午前 11:30 瓦でトラック一杯になったのて、捨てに行くがてら昼休憩にします。 おねげーします!! 午前 11:40

<u>なんて事しながら</u> 2/17(土)以降、次頁の通り実施しました

活動実績

実施日	参加人数	作業内容					
		ブロック塀	屋根	伐採	土砂	家財	水害
2月24日	3	•					
3月2日	14	•					
3月9日	4	•					
3月17日	8	•					
3月23日	9	•					
4月6日	6	•					
4月20日	5	•	•				
4月29日	3	•		•			
5月4日	2			•			
7月13日	3		•				
7月14日	2			•			
7月27日	7					•	
8月3日	5			•			
8月17日	22				•		
8月18日	3					•	
8月31日	29			•	•		
9月23日	8						•
9月28日	6				•		
10月6日	4						•
10月12日	16				•		
11月4日	3			•			
合計	162	8	2	6	4	2	2

実施回数:21回

延べ参加者:162人

【内訳】

石川県連:95人

<u>京都府連:6人</u>

愛知県連:2人

ランニングT:57人

一般:2人

<u>当初はクライミング技術を活かした屋根作業</u> がメインになると想定



実際は伐採や大人数での土砂搬出で力を発揮

ボランティアはどんな人が参加するの?





俺が復興する!

震災ボラはこうあるべき!

被災者のために!

実際



何か自分に出来る事あればと思って参加しました

1度やってみたいと思って参加しました

面白そうな募集だったので参加しました

思っているより気さくな人の参加が多いです

ボランティア主催者の考え

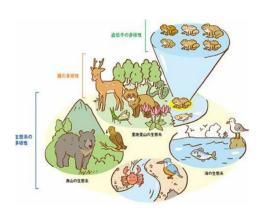






選択肢の創出 やりたい、やってみたいが 実現できる

<u>多様性</u> 色んな事が 選択できる



生物多様性も大事ですが 人間の多様性が優先

- ・家庭
- ·地域
- ·職場
- ・趣味の集まりあなたの組織は多様性?

今回の震災ボラで考えた事

選択肢が必要な人⇒社会的弱者⇒被災者



- ・自宅を再建
- ・地元で再出発
- ・避難先で再出発
- etc

この選択肢の創出にはまず被災地の片付けが必要

2016年熊本地震は直接〇者50人に対して関連〇200人以上

- ⇒微力ではありますが、今後も地道な震災ボラ活動を継続したい
- <u>⇒ボランティアに興味を持った方は、お気軽にお声がけ下さい</u>

質疑応答、ご意見など

【質疑応答など】

- ・今後の予定は?
- ☞RATさんは来年3月末までは活動すると聞いています
- ☞石川県連としては毎月の活動日を決めて募集で理事会に諮ります
- ☞屋根作業か、大人数が必要な作業を実施日に設定して貰います